

臨床指標について

臨床指標 (Quality indicator: QI)とは病院の様々な機能を適切な指標を用いて表したものであり、分析、改善することで医療の質の向上を図ることを目的とするものです。当院では平成27年度から日本病院会のQIプロジェクトに参加しています。ここに20項目にわたるQIを公表します。今後も経時的に公表し、改善を図り、医療の質の向上に努めます。

臨床指標 一般

No.	項目	2015年度 算出結果 (分子/分母)	コメント
1	患者満足度(外来患者)	94.4% (119/126)	
2	患者満足度(入院患者)	96.4% (80/83)	
3	死亡退院患者率	5.3% (117/2208)	
4	入院患者の転倒・転落発生率	0.22% (74/34382)	入院日の転倒危険度評価の実施、危険度Ⅱ・Ⅲの患者さんについては「転ばぬ先の知恵」と題した転倒予防のパンフレットを用いた説明を実施しています。 スタッフ間で情報共有を図るため、ベッドサイドに危険度を掲示し、入院日、入院3日目、入院7日目、毎週、転倒予防のカンファレンスを実施し、患者さんの状態に応じた援助や環境整備に努め、転倒率の減少に繋がりました。
	入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル2以上)	0.07% (24/34382)	
	入院患者の転倒・転落による損傷発生率(レベル4以上)	0.01% (4/34382)	
5	褥瘡発生率	0.04% (20/34302)	全国平均よりも低い発生率で経過しています
6	紹介率	53.9% (3088/5743)	
7	逆紹介率	60.4% (3467/5743)	
8	尿道留置カテーテル使用率	9.2% (3157/34382)	
9	症候性尿路感染症発生率	0.5% (18/3157)	
10	救急車・ホットラインの応需率	89.1% (330/375)	
11	特定術式における手術開始1時間以内の予防的抗菌薬投与率	100% (20/20)	
12	特定術式における術後24時間*以内の予防的抗菌薬投与停止率	0% (0/20)	
13	特定術式における適切な予防的抗菌薬選択率	100% (20/20)	
14	糖尿病患者の血糖コントロール	54.4% (942/1730)	

※算出根拠の詳細等につきましては日本病院会 QIプロジェクト2015年度 ホームページを参照下さい

臨床指標 療養

No.	項目	2015年度 算出結果 (分子/分母)	コメント
1	紹介率	100% (4/4)	
2	逆紹介率	360% (47/5)	
3	入院患者の転倒・転落発生率	0.03% (5/13491)	毎週、転倒予防のカンファレンスを実施し、看護師とケアワーカーが協働して患者さんの状態に応じた援助(個々の排泄パターンに合わせた排泄誘導等)や環境整備(タワラウンドを取り入れたニーズの把握等)に努め、転倒率の減少に繋がりました。
	入院患者の転倒・転落発生率(レベル2以上)	0.03% (4/13491)	
	入院患者の転倒・転落発生率(レベル4以上)	0% (0/13491)	
4	身体抑制率	9.9% (1336/13491)	
5	在宅復帰率	84.5% (49/58)	
6	褥瘡発生率	0.03% (4/13491)	全国平均よりも低い発生率で経過しています

※算出根拠の詳細等につきましては日本病院会 QIプロジェクト2015年度 ホームページを参照下さい